

令和6年度事業計画書

令和5年度には、当財団が全額出資して株式会社今治あきない商社を立ち上げ、収益事業として実施していた地場産品の販売事業（地場産プラザ、ECサイト、ふるさと納税等）を商社に移管するとともに、令和3年度から今治市の委託を受けて実施してきた「今治共創ラボ」についても計画期間が満了した。

令和6年度においても引き続き今治市との連携を密接にとりながら今治地域の地場産業振興を図り、既存産業の育成及び新しい産業の創出に努めるとともに、新たな事業者支援の取組として、「今治イノベーションラボ」を開設してセンター自身を今の時代に合った支援拠点として再構築していく。

第1 地域産業活性化支援事業

1 趣旨・目的

地域企業の円滑な事業活動を総合的に支援するとともに、次世代を担う地域人材の育成に取り組むことで、地域産業の活性化及び持続的な発展を図ることを目的とする。

2 実施内容

(1) 経営支援事業

ア アドバイザー事業

資金調達、販路開拓、技術開発などの企業が抱える様々な経営課題等について相談に応じるため、中小企業診断士、税理士などの有資格者のほか、創業、流通、IT等の専門家にアドバイザー業務を委託し、助言、指導等の支援を行う。また、国、県の研究開発、販路開拓等助成事業や委託事業へ出願する際及び採択後の適正な事業実施のための支援及び専門家派遣等を行う。

イ セミナー事業

様々な分野の専門家等を講師に招き、地場産業及び創業支援を含めた新たな事業分野への進出、販売戦略の策定、人材養成、能力開発等、企業の事業活動に役立つ内容をテーマとするセミナーや研修会を開催することで、企業の経営革新、改善等に資する情報の提供を行う。

また、デジタル技術の活用ができる人材を育成するため、DX、情報技術などのテーマについて学ぶ講座を実施する。

(ア) セミナーの開催

- a 実施回数：年間3回程度
- b 実施会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援団体：今治市、今治商工会議所等へ依頼予定
- d 対象者：参加制限なし（無料）
- e 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、
メールマガジン等において情報提供

(イ) 実践的セミナー（いまばり本気塾等）

- a 実施回数：1講座（3時間×2日間程度）×2回
- b 実施会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援団体：今治市、今治商工会議所等へ依頼予定
- d 対象者：参加制限なし（参加者負担金5,000円）
- e 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、
メールマガジン等において情報提供

(2) 人材育成事業

ア 高校ベンチャー留学

高校生、専門学校生等を対象に、起業や企業経営に対する理解を深める機会を作り出し、将来の今治地域を支える起業家となるような人材の育成を目指す。公募した高校生等が社会の最先端で活躍するベンチャー企業の経営者等を訪問し、企業見学や意見交換を通して経営者等との交流の場を設けることで、起業家精神の育成に努める。

(ア) 実施期間等：令和6年8月頃 2泊3日程度

(イ) 対象者：市内にある高校・専門校の生徒5～10名程度
(参加者は旅費実費の一部を負担)

(ウ) 周知方法：各高校を通じて1、2年生全員にチラシを配布するとともに、
今治市広報、当法人公式ホームページ上で募集

(エ) 選考方法：エントリーシート及び面談等による選考

イ ものづくり体験講座

中学生に地域のものづくり産業に対する理解を深めてもらい、次世代の地域産業を担う人材の育成と定着を図る。

企業や教育・研究機関の関係者による講義、科学実験、工場見学等、ものづくりに関する一連の仕組みを系統立てて体験学習するプログラムを実施する。

- (ア) 実施期間等：令和6年9月頃から12月頃の間で20時限程度
- (イ) 実施対象校：今治市教育委員会に依頼して市内の中学校1校を選定
- (ウ) 実施対象者：実施対象校の1学年生、または2学年生全員

ウ バリバリものづくりおもしろフェスタ2024

地域の教育界及び産業界の協力のもと、ものづくりを中心とする周辺産業の活性化や、広く住民にもものづくりについて考える機会を提供することを目的として、ものづくりを楽しく体験できる教室を開催する。

- (ア) 日 時：令和6年7月頃
- (イ) 会 場：今治地域地場産業振興センター
- (ウ) 後 援：今治市、今治商工会議所、今治市教育委員会、愛媛新聞社へ
依頼予定
- (エ) 対 象 者：小学生、参加無料
- (オ) イベント内容：各種ものづくり体験教室の実施

(3) ネットワーク構築事業

地域における人材の育成、技術力の向上、産業交流による地域活性化を図ることを目的に、後述する「今治イノベーションラボ」の開設と連携して、地域事業者やスタートアップ、学生など多様な人々が集まる機会を創出し、情報交換や技術情報の交換を推進することにより地域への波及効果を上げる取り組みを進める。

(4) 普及啓発事業

ア ホームページ運営事業

ホームページを運営管理し、当法人が行う事業活動、支援情報、市内の頑張る企業等の情報発信を行う。

イ バリバリやりまっせメール配信事業（会員登録無料）

当法人が定期的に配信するメールマガジンを通じて、当法人が行う事業活動、支援情報、市内の頑張る企業等の情報発信を行う。

第2 インキュベーション事業

1 趣旨・目的

新たに事業を開始しようとする者や事業開始後間もない者等をソフト・ハードの両面から総合的に支援し、創業や新たな事業の創出を促進することを目的とする。また、新たに企業のオープンイノベーションやスタートアップの育成・誘致等を推進する「今治イノベーションコンソーシアム」の枠組みにおいて、(まちづくりのDXを強力に推進していく創作活動の拠点として、)当センター内に「今治イノベーションラボ」を開設し、その運営を通じて各企業・団体が抱える課題の解決や競争力強化の取り組みを支援する。

2 実施内容

(1) I B I C 管理運営事業

I B I C (今治ビジネスインキュベーションセンター) 内のオフィスを廉価な料金で貸し出すとともに、オフィス入居者はもとより、創業希望者に対して起業創業や事業活動全般に関する相談、アドバイスや企業、研究機関、支援機関等とのコーディネートを行う。

ただし、新規募集は停止する。

今年度、I B I C の活性化に寄与する事業者や今治イノベーションラボとの連携がとれる事業者が入居するスペースについて検討する。

・ ビジネスインキュベーションオフィス

ア 概要

種別	メイン・インキュベーションオフィス	プレ・インキュベーションオフィス
対象	すでに起業しているが売上がまだ伸びておらず、支援が必要な個人・法人。	ビジネスアイデアはあるが、まだ起業していない個人。
部屋数	6室	3室
面積	約12㎡、約13㎡(4部屋)、約15㎡	約6㎡
利用料	1,100円/㎡・月(税込) ※共益費、電気代は別途必要。	5,500円/月(税込) ※電気代は別途必要。
期間	1年以内 (原則5年まで延長可能)	1年以内

(2) 今治イノベーションラボ運営事業

・大型3Dプリンターや協働ロボット、レーザー加工機等のデジタル機器を設置、最先端技術を有する企業や各種専門家を招聘し、地域企業に対し最新テクノロジーの紹介や展示・デモンストレーションを行うなど、創作活動拠点として今治イノベーションラボの運営に取り組む。

また、ラボ内に配置するブリッジエンジニアが地域企業からの個別相談対応やアドバイスを行い、解決に向けた提案や技術を有する企業等とのマッチング支援を行うことで、地域企業のオープンイノベーションを推進していくとともに、ラボ利用者や起業創業を目指す人などが集うコワーキングスペースを開設し、交流の場を提供する。

- ・「イノベーションラボ」を、今治市が主体となって実施するAI人材育成講座の会場として利用してもらい企業内でAIの導入、活用を担う人材育成の体制整備と、地場産業との連携や相乗効果が見込めるスタートアップの誘致に役立てていただく。

第3 需要開拓支援事業（販路開拓支援事業）

1 趣旨・目的

今治地域の特性を生かした独自性の強い商品・サービスを地域内外の顧客に浸透させるため、県内外で開催される物産展、地域交流イベント等に参加するとともに、事業者が大都市圏で開催されるビジネスマッチングを目的とした展示会や商談会に出展する際の支援を行い、地域産業製品や新商品、新技術の紹介及び新たな販路の開拓を図ることを目的とする。

2 主な実施内容

(1) 「2024じばさん夏の市」に出展

- ア 日 時：令和6年7月頃
- イ 会 場：桐生地域地場産業振興センター
- ウ 出 品 物：タオル製品等
- エ 主 催：（公財）桐生地域地場産業振興センター

(2) 第26回Tango Good Goods見本市併催「他地域地場産交流フェア」に出展

- ア 日 時：令和6年10月頃
- イ 会 場：宮津市民体育館
- ウ 出 品 物：タオル製品等
- エ 主 催：（公財）丹後地域地場産業振興センター

(3) 山梨ニューボーフェア同時企画「今治タオルフェア」に出展

- ア 日 時：令和6年11月頃
- イ 会 場：山梨県地場産業振興センター
- ウ 出 品 物：タオル製品等
- エ 主 催：(一財)山梨県地場産業振興センター

(4) 「燕三条じばさん体験・体感フェア2024」に出展

- ア 日 時：令和6年11月頃
- イ 会 場：燕三条地場産業振興センター
- ウ 出 品 物：タオル製品等
- エ 主 催：(公財)燕三条地場産業振興センター

(5) 「2024じばさん冬の市」に出展

- ア 日 時：令和6年12月頃
- イ 会 場：桐生地域地場産業振興センター
- ウ 出 品 物：タオル製品等
- エ 主 催：(公財)桐生地域地場産業振興センター

(6) VISITはちのへ「第6回いまばりフェア」に出展

- ア 日 時：令和6年12月頃
- イ 会 場：VISITはちのへ
- ウ 出 品 物：タオル製品等
- エ 主 催：(一財)VISITはちのへ

(7) 地場産くるめ「今治タオルフェア」に出展

- ア 日 時：令和6年12月頃
- イ 会 場：久留米地域地場産業振興センター
- ウ 出 品 物：タオル製品等
- エ 主 催：(公財)久留米地域地場産業振興センター

第4 施設賃貸事業

当法人が所有する施設の賃貸及び管理運営を行う収益的事業である。当施設内の展示ホール、会議室、研修センター、地下駐車場の利用を促進するため、当法人の構成員はもとより、地域内外に働きかけることで施設の有効利用を図るとともに、手続きの利便性確保・効率化のため貸館予約システムの導入を進めることにより貸館全体の稼働率の向上を図り、当法人の運営に必要な財源の確保に努める。